



輝器 KAGAYAKI - COCOON

h46×直径16cm / ミクストメディア・信楽透土、ブルーLEDライト

## 田中哲也 展 - 輝器

会期：2022年2月25日（金）～3月5日（土）\*3月1日（火）休み

時間：13:00-19:00 \*最終日18:00迄

作家在廊予定日：2月25日（金）～27日（日）

H-art Beat Gallery | 101-0051 東京都千代田区神田神保町2-38-10 多幸ビル2F

この度、H-art Beat Gallery では、田中哲也展 - 輝器 を開催いたします。

1970年滋賀県に生まれた田中哲也は、1990年代初めに関西の大学で経営学を修めた後、社会人として歩み始めるが、当時の社会状況の大きな変化の影響によりサラリーマン生活に突然終止符を打たれることになる。その後、美大の通信制課程で絵画と陶芸を学び、30歳を過ぎてから陶芸家として新たな一歩を踏み出すことを決意する。他の一般的な作家に比べて10年程出発が遅くなったが、そのことにより却って田中が独自の考え方と技法により作品制作の道を進めることとなった。以来、田中は陶芸の素材と技法をベースにしつつ、「工芸」と「現代美術」の交差点／臨界点を提示することに挑戦してきた。

特に、近年は陶芸家にしか出来ない現代美術は何かということを考えて制作に取り組んでいる。形ある器を作りながらも、見えないもの、形のないものを盛る器をすることによって、新しい表現が可能であると考え、信楽透土（2009年に信楽窯業試験場で開発され、焼成すると半透明になる土）を用いた「光」を盛るための器というコンセプトによる作品「輝器-KAGAYAKI」の制作を2012年から続けている。

弊ギャラリーでは初めての個展開催となる今回は、信楽透土と青色LEDライトを組み合わせた作品「輝器-KAGAYAKI」と、田中の創作の原点とも言える作品「ヘキメンノシコウ」を展示致します。

近年、田中はかつて師事した先達から授かった「陶芸は土からの声を手や指先で感じ、考える」という言葉の意味を改めて噛み締め体現すべく、卓越した手仕事によって創作された作品を現在の世の中に提示することに挑み続けています。

是非、この機会にご来廊ご高覧頂きますようご案内申し上げます。

略歴：

1970年 滋賀県生まれ

2007年 BIWAKO ビエンナーレ '10, '12, '14, '16, '18, '20 (滋賀県近江八幡市周辺)

2009年 シリーズ湖国の陶芸家／田中哲也 - ノスタルジックな近未来の情景 (滋賀県立陶芸の森)

2012年 大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ (新潟)

2013年 神戸ビエンナーレ 2013 アートインコンテナ国際展 (神戸)

2015年 田中哲也陶展 (松坂屋名古屋店アートスペース)

2018年 特別企画展「熊倉順吉の世界×21世紀の陶芸家たち」 (滋賀県立陶芸の森)

2019年 ～輝器 光の器～ 田中哲也陶展 (京都高島屋美術工芸サロン)

2020年 61 Faenza Prize (主催：ファエンツァ国際陶芸美術館／イタリア)、他個展・グループ展多数

主な受賞：

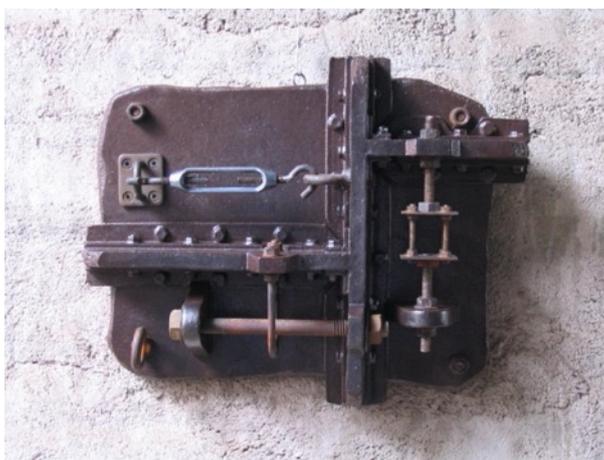
2015年 韓国京畿世界陶磁ビエンナーレ佳作賞受賞

2016年 台湾国際陶磁ビエンナーレ優選受賞、第27回秀明文化基金賞受賞

出品予定作品：



輝器 KAGAYAKI - 斬 ZAN / h88×w17×d10cm /  
ミクストメディア・信楽透土、青色LEDライト



ヘキメンノシコウ / h27×w33×d9cm / ceramic & metal

<新型コロナ感染拡大防止対策について>

- ・ギャラリー入口に設置しておりますアルコール除菌スプレーをご使用の上、マスクを着用されてのご観覧をお願い致します。
- ・ギャラリー空間の換気を随時行い、スタッフの手洗い、うがい、アルコール消毒、マスク着用を徹底し、ご対応させていただきます。

皆さまには何かとご不便をお掛けいたしますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

尚、会期中でのご来廊が難しい方は、作家や作品についてのメールでのお問合せもお気軽にご相談下さい。

H-art Beat Gallery

101-0051 東京都千代田区神田神保町2-38-10 多幸ビル2F | 2-38-20 Tako Bldg. 2F Kanda-Jimbocho, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0051 Japan

Tel. & Fax. : 03-6256-8986 e-mail : masaru\_nishiyama@hartbeat.co.jp URL: <http://hartbeat.co.jp>